

令和7年度 第3回  
金沢市DX会議





## 開会

### 1 報告事項

- ◆ 報告事項1 金沢市DX推進本部の開催について
- ◆ 報告事項2 DXアドバイザーの選任について
- ◆ 報告事項3 デジタル行政推進リーダーの活動について

### 2 議 事

- ◆ 議 題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討
  - ◇ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)
  - ◇ 次期プランの 名称 について
  - ◇ パブリックコメント手続 について

### 3 意見交換

## 閉会

## 金沢市DX会議 委員（敬称略・五十音順）

氏名	所属団体・役職等
稲継 裕昭	早稲田大学 政治経済学術院 教授
浦田 真由	名古屋大学 大学院情報学研究科 情報学部 人間・社会情報学科 准教授
大島 葉子	日本マイクロソフト株式会社執行役員 常務 政策渉外・法務本部長
中沢 実	金沢工業大学 情報理工学部 情報工学科 教授 同大学 AIラボ所長
福島 健一郎	一般社団法人 コード・フォー・カナザワ 代表理事
宮内 康範	一般社団法人 石川県情報システム工業会 副会長 新ビジネス創生部会長

# 報 告 事 項 1

金沢市DX推進本部の開催について

## 報告事項1 金沢市DX推進本部の開催について

開催日 令和7年8月25日(月)

議 事 次期金沢市DXアクションプラン掲載施策の検討

… 施策の検討を開始

構 成	本 部 長	市長
	副本部長	両副市長
	本 部 員	教育長 公営企業管理者 都市政策局長 総務局長 文化スポーツ局長 経済局長 農林水産局長 市民局長 福祉健康局長 こども未来局長 環境局長 都市整備局長 土木局長 危機管理監 消防局長 会計管理者 市立病院事務局長 公立大学法人金沢美術工芸大学事務局長

## 報告事項 2

DXアドバイザーの選任について

## 報告事項2 DXアドバイザーの選任について

職場全体のデジタルスキルとリテラシーの習得・向上を目指し、  
デジタル行政推進リーダーに対して専門的な指導・助言等を行う  
「DXアドバイザー」を職員の中から選任

発 令 日      令和7年8月25日(月)

役      割      ① デジタル行政推進リーダーへの指導・助言  
                 ② 現場の状況を踏まえた改善点の報告・提案  
                 ③ 自身の知見や経験の共有

選      任      8名

※ 企業局安全対策室担当室長    学校指導課主査    学校教育センター主査  
議事調査課主査    市民協働推進課主任主事    市民課主任主事  
健康政策課主任主事    農業委員会事務局主任主事

任      期      令和8年3月31日まで(更新あり)

## 報告事項3

デジタル行政推進リーダーの活動について



## 報告事項3 デジタル行政推進リーダーの活動について

### (1) 令和7年度デジタル行政推進リーダー育成研修について

受講者 21名（令和3年度以降累計100名に到達）

研修期間 令和7年5月22日(木)～10月1日(水)

成果発表 令和7年10月1日(水)

発表内容

- ① 金沢市保育所さがしワンストップアプリ事業
- ② 高齢者向け見守り支援 SNS アプリ
- ③ 送付先変更届の記入と管理に関するワンストップサービス
- ④ 「旅TABI 金沢(旅のしおり)」サービス
- ⑤ 学校と保護者を結ぶhugloop で育む金沢型情報発信スタイル



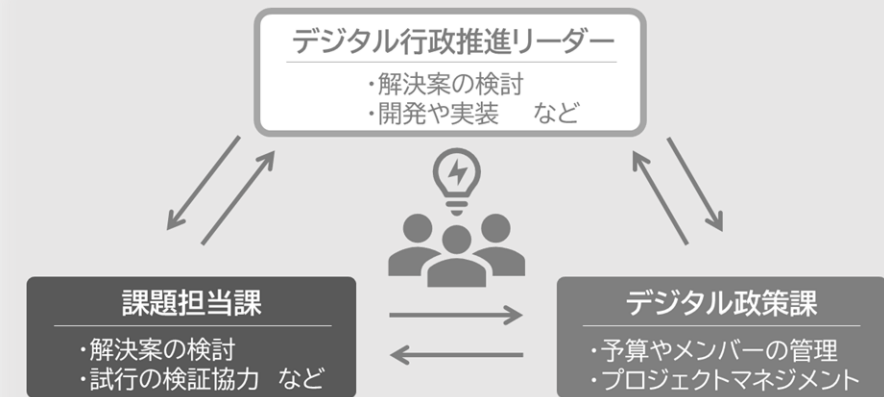
### (2) 令和7年度庁内DXプロジェクトチーム活動について

庁内各課から提出された課題に対し、  
「庁内DXプロジェクトチーム」を編成し、  
庁内組織を横断して課題解決に取り組む

活動期間 : 令和7年7月1日(火)～9月30日(火)

参加者 : 10名(デジタル行政推進リーダー)

庁内課題 : ① 公共建築物の改修・更新費用推計  
② 職員録作成業務  
③ 財務事務改善業務  
④ 金沢未来のまち創造館 施設利用受付業務  
⑤ 施設監査業務  
⑥ 指定校変更申請受付業務(R6課題の機能向上)



# 議 題

「次期DXアクションプラン(案)」の検討

## 前回までの検討経過

### (1)基本的考え方

国の動向やデジタル化の進展など社会環境の変化に対応するとともに、  
現行プランの継続性と未来共創計画との整合性に留意しながら策定を進める

#### (第1回会議での議論)

- ◆ **基本理念** について → 次期プランにおいても継続
- ◆ **行動指針** について → 次期プランにおいても継続
- ◆ **取組方針** について → 未来共創計画との整合性を確保
- ◆ **取組の方向性** について → Stage2～3での取組



# 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

## (1) 基本的考え方

### ① 基本理念 及び 行動指針について

#### 次期プランにおいても継続

##### 2.1. 基本理念

全ての人が便利に暮らし、  
幸せを実感するまちへ

「全ての人が便利に暮らし幸せを実感するまち」をめざし、DXによる質の高いサービスを創り続けることで、地域の幸福度や、まちの持続可能性を高めていきます。

##### 2.2. 行動指針

プランの実践・推進にあたり、次の行動指針に基づき取り組みます。

**市 民 目 線** 市民の利便性向上に取り組みます

**ス ピ ード 感** 社会の変化に迅速に対応して取り組みます

**チ ャ レ ン ジ** できることから積極的に取り組みます

**成 果 検 証** 成果と検証を重視して取り組みます

**デジタルファースト** デジタルの活用を前提に取り組みます

# 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

## (1) 基本的考え方

### ② 取組方針 について

#### 2.3. 取組方針

基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取り組みを推進します。

DXによる「デジタル社会」を切り開くため、本市がこれまで築いてきた大切な資産を最大限活用することとし、4つの分野で重点的に施策を展開していきます。



(注)赤字部分追加

## 次期DXアクションプラン (案)

#### 2.3. 取組方針

基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取組を推進します。

このプランでは、**デジタルの「社会浸透」と「社会実装」に資する施策全般を推進することを基本としつつ**、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が未来共創計画の5つの基本方針の横断的視点とされていることも踏まえ、デジタルを活用して、全ての人にとっての利便性の向上と、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開していきます。

未来共創計画

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～魅力づくり～

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち～暮らしづくり～

共に学び、未来を創る人を育むまち ～人づくり～

創造・変革により成長するまち ～仕事づくり～

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～都市づくり～

# 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

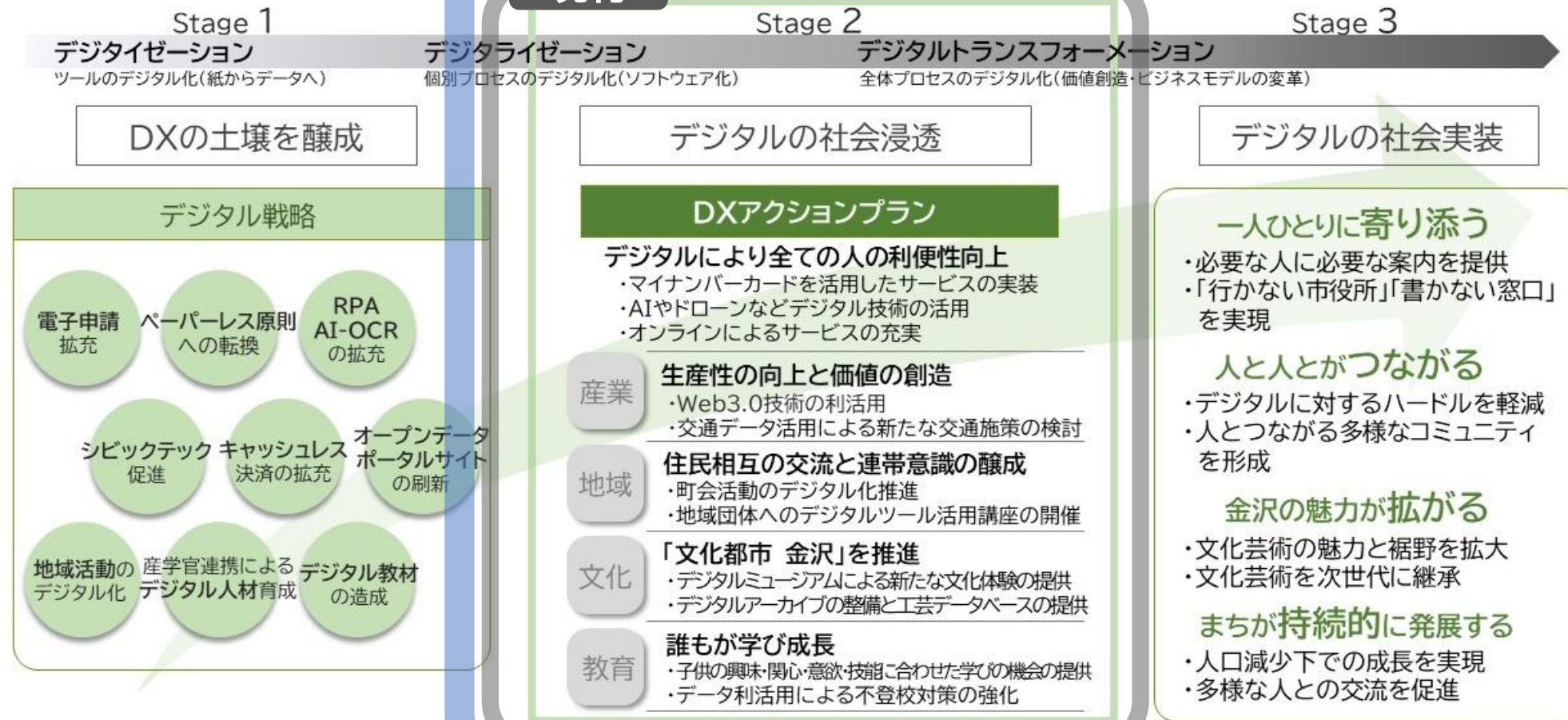
## (1) 基本的考え方

### ③ 取組の方向性 について(第1回会議資料より)

## 社会環境の変化への対応

### 次期プラン

#### 2.4. 取り組みの方向性



# 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

## 2.4. 取組の方向性

Stage 2

Stage 3

### デジタルの社会浸透

#### DXアクションプラン（現行）

##### デジタルにより全ての人の利便性向上

- ・マイナンバーカードを活用したサービスの実装
- ・AIやドローンなどデジタル技術の活用
- ・オンラインによるサービスの充実

産業

##### 生産性の向上と価値の創造

- ・Web3.0技術の利活用
- ・交通データ活用による新たな交通施策の検討

地域

##### 住民相互の交流と連帯意識の醸成

- ・町会活動のデジタル化推進
- ・地域団体へのデジタルツール活用講座の開催

文化

##### 「文化都市 金沢」を推進

- ・デジタルミュージアムによる新たな文化体験の提供
- ・デジタルアーカイブの整備と工芸データベースの提供

教育

##### 誰もが学び成長

- ・子供の興味・関心・意欲・技能に合わせた学びの機会の提供
- ・データ利活用による不登校対策の強化

### デジタルの社会浸透・社会実装

#### 次期DXアクションプラン（案）

##### 【1】全ての人の利便性向上

（詳細は次のスライド）

##### 【2】共創のための環境整備

（詳細は次のスライド）

##### <未来共創計画の基本方針ごとの取組の方向性>

（詳細は次のスライド）

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～魅力づくり～

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち～暮らしづくり～

共に学び、未来を創る人を育むまち ～人づくり～

創造・変革により成長するまち ～仕事づくり～

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～都市づくり～

### デジタルの社会実装

#### 一人ひとりに寄り添う

- ・必要な人に必要な案内を提供
- ・「行かない市役所」「書かない窓口」を実現

#### 人と人がつながる

- ・デジタルに対するハードルを軽減
- ・人とつながる多様なコミュニティを形成

#### 金沢の魅力が広がる

- ・文化芸術の魅力と裾野を拡大
- ・文化芸術を次世代に継承

#### まちが持続的に発展する

- ・人口減少下での成長を実現
- ・多様な人との交流を促進

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1) 基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(全体の方向性)

##### 【1】 **全ての人の利便性向上** …現行プランからの継続・充実

デジタルにより、  
全ての人のための利便性の向上に向けて、  
利用者の視点を大切にして施策を展開していきます

(例)

- ・ 電子申請、電子納付の充実
- ・ マイナンバーカードの活用による安全・安心・便利な行政手続の整備
- ・ 生成AIを活用した手続きや応答の自動化
- ・ 庁内事務のデジタル化、生成AIの活用の推進



## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1) 基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(全体の方向性)

### 【2】共創のための環境整備 …次期プランで深める施策

デジタルにより、  
市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向けて、  
利用者の視点を大切にして施策を展開していきます

(例)

- ・ 情報(データ)、地域課題、意見、発想、技術等を共有できる場の構築
- ・ あらゆる分野でのデジタル人材の育成
- ・ 金沢とつながる人々が交流できる機会の創出
- ・ デジタルデバイドの解消に向けた取組の推進

取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

##### 【全般】

- 未来共創計画では、以下の5つの基本方針に沿って施策を展開する
- 横断的視点の一つに、「あらゆる分野でのデジタル化の推進」を掲げている

##### (参考) 未来共創計画の5つの基本方針

基本方針 1 世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～魅力づくり～

基本方針 2 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち～暮らしづくり～

基本方針 3 共に学び、未来を創る人を育むまち ～人づくり～

基本方針 4 創造・変革により成長するまち ～仕事づくり～

基本方針 5 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～都市づくり～

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

#### 【1】デジタルによる 魅力づくり

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に向けた  
デジタル施策を推進

##### (施策の例)

- ・ デジタル技術を活用した新たな文化体験の提供
- ・ デジタルアーカイブの整備、公開
- ・ データに基づく快適な観光体験の提供

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

### 【2】デジタルによる 暮らしづくり

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けた  
デジタル施策を推進

#### (施策の例)

- ・ 地域活動のデジタル化の推進
- ・ シビックテック活動の推進による地域課題の解決
- ・ デジタル技術を活用した多様な福祉サービスの提供



## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

### 【3】デジタルによる 人づくり

共に学び、未来を創る人を育むまちの実現に向けた  
デジタル施策を推進

#### (施策の例)

- ・ デジタル技術を活用した学習環境の充実、教育支援体制の充実
- ・ 子ども達がデジタル技術に触れる・学ぶ機会の提供
- ・ 次世代のデジタル人材の育成

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

### 【4】デジタルによる 仕事づくり

創造・変革により成長するまちの実現に向けた  
デジタル施策を推進

#### (施策の例)

- ・ デジタル人材の集積・交流による新産業創出の推進
- ・ 企業におけるデジタル人材の育成とリスクリングへの支援
- ・ スマート農業・スマート林業の推進

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(未来共創計画からの方向性)

### 【5】デジタルによる 都市づくり

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けた  
デジタル施策を推進

#### (施策の例)

- ・ デジタル技術を活用した都市機能の向上  
(交通の利便性の向上、AIで活用できるデータの整備など)
- ・ デジタル技術の活用による市民の利便性向上と行政事務の効率化
- ・ 職員のデジタル対応力の強化
- ・ 災害対応力の強化と公共インフラの強靱化に向けたデジタル技術の活用  
(防災・減災の推進、消防・救急体制の充実、除雪管理のデジタル化など)

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (1)基本的考え方

#### ③ 取組の方向性 について(まとめ)

- 「**全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する**」ための取組を推進
- デジタルの「**社会浸透**」と「**社会実装**」に資する施策全般を推進
- 「**全ての人の利便性向上**」と「**共創のための環境整備**」に向けて  
**利用者の視点** を大切にして推進
- 「**未来共創計画**」の5つの分野に沿って推進

## 次期プランの 名称 について



## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (2)名称

(現行) 金沢市DXアクションプラン



(案) 金沢市DXアクションプラン2.0

(2)名称

(案) **金沢市DXアクションプラン2.0**

【背景】

- ・ 国の動向やデジタル化の進展など社会環境の変化に対応するとともに、「現行プランからの継続性」と「未来共創計画との整合性」に留意しながら策定を進めたもの
- ・ 「社会浸透」から「社会浸透と社会実装」を目指すものであること

現行プランからの継続性

- ・ 「基本理念」「行動指針」
- ・ 「取組の方向性」 … 「全ての人の利便性の向上」の部分

未来共創計画との整合性

- ・ 「取組の方向性」 … 「共創のための環境整備」の部分  
未来共創計画からの方向性(5つの基本方針)の部分

# パブリックコメント手続 について

## 議題 「次期DXアクションプラン(案)」の検討

### (3)パブリックコメント手続

#### ◆ 概要（冒頭部分）

現在、令和4年度に策定した「金沢市DXアクションプラン」の後継となる計画の策定に向けて検討を進めています。

検討に当たっては、国の動向やデジタル化の進展など社会環境の変化に対応するとともに現行プランの継続性と未来共創計画との整合性に留意しながら検討を進めてきたところ、今般、「金沢市DXアクションプラン2.0」として、その骨子案がまとまりました。

ついては、「金沢市DXアクションプラン2.0」の内容について、市民の皆さまからご意見を募集します。

なお、お寄せいただいたご意見につきましては、個人情報を除いて、本市の考え方とともに公表させていただきます。

#### ◆ 期間 令和7年11月中旬から30日間

「金沢市DXアクションプラン 2.0」骨子案(パブリックコメント資料)

項目	内容	(参考)現行プラン
名称	金沢市DXアクションプラン 2.0	金沢市DXアクションプラン
計画期間	4年間 (令和8年度から令和11年度まで) … 未来共創計画の「充実期」に同じ	3年間 (令和5年度から令和7年度まで)
基本理念	全ての人が便利に暮らし、幸せを実感するまちへ	(同左)
行動指針	市民目線 … 市民の利便性向上に取り組む スピード感 … 社会の変化に迅速に対応して取り組む チャレンジ … できることから積極的に取り組む 成果検証 … 成果と結果の検証を重視して取り組む デジタルファースト … デジタルの活用を前提に取り組む	(同左)
取組方針	<p>基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取組を推進する。</p> <p>このプランでは、デジタルの「社会浸透」と「社会実装」に資する施策全般を推進することを基本としつつ、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が未来共創計画の5つの基本方針の横断的視点とされていることも踏まえ、デジタルを活用して、全ての人にとっての利便性の向上と、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開していく。</p> <p>(未来共創計画の5つの基本方針)</p> <p>基本方針 1 世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～ 魅力づくり～</p> <p>基本方針 2 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち ～ 暮らしづくり～</p> <p>基本方針 3 共に学び、未来を創る人を育むまち ～ 人づくり～</p> <p>基本方針 4 創造・変革により成長するまち ～ 仕事づくり～</p> <p>基本方針 5 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～ 都市づくり～</p>	<p>基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取り組みを推進する。</p> <p>DXによる「デジタル社会」を切り開くため、本市がこれまで築いてきた大切な資産を最大限活用することとし、4つの分野で重点的に施策を展開していく。</p> <p>(4つの分野)</p> <p>産業・地域・文化・教育</p>

項目	内容	(参考)現行プラン
取組の方向性	<p>【全般】</p> <p>デジタルの社会浸透 デジタルの社会実装</p> <p>【視点】</p> <p>1. 全ての人の利便性向上 デジタルにより、全ての人のための利便性の向上に向けて、利用者の視点を大切に にして施策を展開していく (例)・電子申請、電子納付の充実 ・マイナンバーカードの活用による安全・安心・便利な行政手続の整備 ・生成 AI を活用した手続きや応答の自動化 ・庁内事務のデジタル化、生成 AI の活用の推進</p> <p>2. 共創のための環境整備 デジタルにより、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向 けて、利用者の視点を大切に施策を展開していく (例)・情報(データ)、地域課題、意見、発想、技術等を共有できる場の構築 ・あらゆる分野でのデジタル人材の育成 ・金沢とつながる人々が交流できる機会の創出 ・デジタルデバイドの解消に向けた取組の推進</p> <p>【分野】</p> <p>1 デジタルによる魅力づくり 世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に向けたデジタル施策を推進</p> <p>2 デジタルによる暮らしづくり 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進</p> <p>3 デジタルによる人づくり 共に学び、未来を創る人を育むまちの実現に向けたデジタル施策を推進</p> <p>4 デジタルによる仕事づくり 創造・変革により成長するまちの実現に向けたデジタル施策を推進</p> <p>5 デジタルによる都市づくり 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進</p>	<p>デジタルの社会浸透</p> <p>全ての人の利便性向上 ・マイナンバーカードを活用した サービスの実装 ・AI やドローンなどデジタル 技術の活用 ・オンラインによるサービスの 充実</p> <p>産業 生産性の向上と価値の創造 地域 住民相互の交流と連帯意識 の醸成 文化 「文化都市金沢」を推進 教育 誰もが学び成長</p>



## 令和7年度 金沢市DX会議 スケジュール(予定)

5月

DX会議① 「次期DXアクションプラン(案)」策定の考え方について

5/28

6月

委員提言(6月中) ※任意

7月

8月

DX会議② 「次期DXアクションプラン(案)」の検討 ～委員提言を受けて～

8/19

DX推進本部(8/25) … 各局と施策検討に向けて情報共有

9月

10月

DX会議③ 「次期DXアクションプラン(案)」の検討 ～骨子案の策定～

10/29

11月

パブリックコメント実施(11月頃)

12月

1月

DX会議④ 「次期DXアクションプラン(案)」の取りまとめ

年度内に次期DXアクションプランを策定